

溝と護岸施設



↑
中心域東側を区画した溝の護岸に使用された矢板。スギとみられる針葉樹の大径木が使われている。(木製、弥生時代後期)



↑ 中心域西側の区画溝
(弥生時代後期)

← 幾重にも重なる砂防柵
(弥生時代中期)